



2025 年 10 月 31 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 旅 工 房
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 林 祐 樹
(コード番号：6548 東証グロース)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 執 行 役 員 朝 居 宏 文
E-mail：ir@tabikobo.com

会 社 名 株 式 会 社 ア ド ベ ン チ ャ ー
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 俊 一
(コード番号：6530 東証グロース)
問 い 合 わ せ 先 取 締 役 中 島 照

通期連結業績予想と実績値の差異
および個別業績と前期実績との差異に関するお知らせ

2024 年 8 月 13 日に公表した通期業績予想と本日公表の実績値に差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

また、個別業績につきましては、前事業年度の実績値との差異について併せてお知らせいたします。

記

1. 2025 年 6 月期通期連結業績予想と実績値の差異（2024 年 7 月 1 日～2025 年 6 月 30 日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 3,393	百万円 △205	百万円 △210	百万円 △210	円銭 △10.63
実績値（B）	3,722	△111	△108	△767	△38.86
増減額（B－A）	329	－	－	－	
増減率（％）	9.7	－	－	－	
（ご参考）前期実績 （2024 年 6 月期）	3,342	△352	△393	△400	△26.49

差異理由

当社グループでは、個人旅行事業におきまして、回復傾向にある海外旅行需要を取り込むべく、人員採用活動や広告宣伝活動を再開しました。採算性を重視し、機動的なコストコントロールを行いながら、ヨーロッパや北米、東南アジア方面を中心とした需要取り込みに努めました。法人旅行事業におきましては、業務出張及び団体案件等を中心に営業活動を行い、国内・海外の業務出張の取り扱いが伸長しました。

また、過年度に受給した雇用調整助成金の返還に係る費用および過年度財務諸表の訂正に関する監査費用等も発生した結果、業績予想数値との差異が発生いたしました。

2. 個別業績と前期実績値との差異について

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 期 実 績 (A)	百万円 3,152	百万円 △360	百万円 △400	百万円 △422	円銭 △27.95
当 期 実 績 (B)	3,667	△125	△122	△797	△40.33
増 減 額 (B - A)	515	—	—	—	
増 減 率 (%)	16.3	—	—	—	

差異理由

主に個人旅行事業において海外の募集型企画旅行の受注増加により、売上高、営業利益、経常利益について前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。また、雇用調整助成金の返還等に伴う過年度財務諸表の訂正に係る費用発生の影響により、当期純利益について前事業年度の実績値と当事業年度の実績値との間に差異が生じております。

以 上